

# 紀のわ

ki no wa

Vol. 6  
2025 October

# 10

—特集—

## 地域運営 委員会設置 |04|

●有田・下津地域のミカンシステム  
世界農業遺産認定 |06|



# 農人

その農産物、  
この人あり

Vol.  
05

AGURI-BITO

和歌山県の山椒生産量は日本一を誇り、中でも最も生産の盛んな有田川町は特産「ぶどう山椒」発祥の地でもある。その名の通り、ブドウの房のように大粒の実が連なり、独特の香りとピリツと辛い食味が特徴だ。同町清水の高松芳明さんは、高齢化が進む地域において、産地を守るため日々奮闘している。

特産「ぶどう山椒」守りたい

高齢化進む地域で奮闘

## 山椒生産者

ありだ地域「有田川町清水」

しみず山椒生産組合 組合長

高松 芳明 さん (70歳)

若い頃、銀行に勤めながら両親が栽培する山椒の消毒や除草などの力仕事を休日に手伝っていた。休む間もなかったが「若かったから、苦じゃなかった」と振り返る高松さん。43歳で銀行を退職し、山椒生産者となった。

栽培面積は最盛期で1畝あったが、農業を無理なく長く続けられるようにと、所得もある程度確保できるラインの50坪まで縮小した。収穫は6月末から約2カ月間、8人ほどで作業に当たり、乾燥させてJAに出荷する。JAの「しみず山椒生産組合」の組合長も務めている。今でこそいろんな用途に使われる山椒だが、平成の終わり頃

までの需要は小さく価格は低調で、「就農時はまだよかった」というものの長い低迷期があったという。栽培を断念する仲間もおり、生産者の高齢化も重なって、産地の規模はピークの3分の1ほどになった。

そんな状況でもやめるという選択肢を選ばなかった高松さん。「この辺りは山が深くて作れるものがほとんどない中、山椒はこの地を選んで自生していた。だからこそ、発祥の地でもあるこの場所を守りたかった」。そんな思いが今でも原動力となっている。

近年、メディアで山椒が取り上げられるようになるなどして次第に需要が増えた。今では生薬や料理のほか、菓子類などにも使用されるようになった。それに応じて価格も上昇し安定する一方、木が枯れやすくなってきたことが気がかりだという。

山椒は根が浅いため、環境変化の影響を受けやすい。春先の気温低下や降霜は作柄や品質低下に直結する。特に今年は異常

なまでの高温により、生理落果が激しかった。「実が落ちたとたん葉が青くなつた。木の声を聞いたわけやないけど、猛暑で実を着けていると、しんどかつたんやろうなあ」と気遣う。

シカやイノシシなどによる若芽の食害が増加しているのも悩みの一つ。園地に侵入させないよう柵を張りめぐらしたとしても、跳躍力のあるシカは2メートルの高さを余裕で飛び越えてしまうという。

懸念材料は増えてきているが、その分栽培技術で補うことも忘れない。昔は収量が減るからと剪定は推奨されていなかったが、木が茂りすぎると病害虫の発生が多くなる。さらに若い芽を増やすためにも、しっかりと枝と枝の間に間隔を作るよう剪定している。

地域では高齢化が進む一方で、Iターンなどで若い生産者も増えており、希望を感じているという高松さん。「作り始めてすぐに収量はとれないが、10年もすれば安定するはずだから、あ



まさにブドウのように実がなる「ぶどう山椒」

きらめずに頑張っしてほしい」とエールを送る。山椒の収穫は夏の盛りに行われる。手伝ってくれるメンバーの体調を心配しつつ、暑さに耐えながらも収穫中に鼻を抜けるさわやかな香りはやはり、「最高」の一言に尽きるといふ高松さん。「元気でいる限り、栽培は続けていきたい。人間も山椒の木も暑くて大変やけど、人間にはまだビールがあるからね」と仕事終わりの「格別一杯」も元気の源となっている。

# 「地域運営委員会」を

## 全地域本部で設置

### 委員は元理事などで構成

JAわかやまは合併を機に、組合員の声をJA運営に反映するための「地域運営委員会」を全8地域本部に設置しました。5月から8月にかけて全地域で運営委員会が開かれ、地域本部における事業活動や農業の課題などについて協議し、さまざまな意見や要望が出されました。

県1合併によりJAが大きくなったことで、組合員から「JAとの距離が広がるのではないか」「声が届きにくくなるのでは」と心配する声があった中、JAわかやまでは、多様な組合員の意思を反映させるさまざまな仕組みを構築しました。

その一つである「地域運営委員会」は、組合員の声を地域本部の運営や事業活動に反映するもの。委員は地域によって異なりますが、元理事や支店運営委員会の委員長、部会・組織の代表などで構成されています。各地域とも第1回の地域運営委員会で委員長・副委

地域本部の運営や事業活動について協議する地域運営委員会(5月21日、紀南地域本部)

員長の選出を行ったほか、協議内容については令和6年度の決算結果、7年度の事業計画の報告など各地域本部が独自に設定。事業活動における現状の課題や今後の方針について、委員から意見や要望もありました。

なお地域運営委員会のほか、組合員の意思反映に関する取り組みとしては、支店(ブロック・地区)レベルで意見交換や運営の方針を検討する「支店運営委員会」、准組合員との対話(懇談会等)、Aコープの利用者を対象とした懇談会などがあり、それぞれ地域ごとに実施します。

わかやま、そのままキャラバン

## 「サマソニ」で和歌山タコス販売

JAわかやまは8月16・17の両日、大阪府吹田市の万博記念公園で行われた音楽フェス「サマソニック大阪2025」で、和歌山県産農産物を使用したタコスを販売しました。多くの若年層が来場した中、約600食が売れるほどの好評ぶりでした。

4月の県1合併を契機にJAは今年度、県産農産物の魅力を全国へ発信する「わかやま、そのまま。プロジェクト」を企画。その一環としてオリジナルタコスを開発し、全国4都市(予定)をキッチンカーでめぐるキャラバンを展開しています。

サマソニ大阪での「和歌



和歌山タコスを購入し笑顔の来場者

山タコス」PRは、東京でのイベントに続いて2回目。今回も県産のトマトや水茄子、桃などを使用した2種類のタコスを販売しました。来場者は、親子連れやカップルなど若い年代が中心。多くの飲食コーナーが並ぶ中、ライブの合間に訪れ、タコスにも行列ができました。

購入者からは「野菜と果物がメインでヘルシーな味わい」「意外な組み合わせだったが素材本来の美味しさが楽しめた」といった声が聞かれました。

JAの担当者は「サマソニックという若者に人気のイベントで和歌山県産農産物をPRできたのは貴重。今後効果の検証も行いながら次の企画を考えたい」と話しています。

JAわかやま女性会を  
アピール!

紀州おどり「ぶんだら節」に初参加

# 「ぶんだら華やか賞」を受賞

第57回紀州おどり「ぶんだら節」が8月2日、和歌山城周辺で行われ、JAわかやま女性会（上岡万起子会長）が参加しました。各地域から集まった会員123人が一致団結し、元氣いっぱい踊りを披露した結果、上位4団体に贈られる賞のひとつ「ぶんだら華やか賞」を受賞しました。



けやき大通りを練り歩く女性会員ら(8月2日、和歌山市内で)

ぶんだら節は、和歌山市の夏の風物詩。毎年、県内外から多くの観客で賑わう一大イベントで、今年は71連の企業・団体・組織など約4900人の参加がありました。

県1JA合併を機に、8つの地域が一つになって誕生したJAわかやま女性会は、今回初参加。

この日のために、会員らは地域本部ごとに練習を重ねました。

当日、会員らはJAわかやまの農産物ブランド「ココ・カラ。和歌山」と、JAグループが推奨する「国産国産」の文字が入った2種類の法



尾花正啓市長④と宇治田良一実行委員長④から表彰を受けた上岡万起子会長(中央左)と堀川政代副会長(同右)(8月28日、和歌山市役所で)

被を着用。のぼりも構えて連なり、沿道から大きな注目を集めました。

先頭では「キラキラ輝く女性大募集! JAわかやま女性会」と書いた横断幕を掲げ、JAわかやま女性会の誕生を大いにアピールしました。

参加した女性会員は「踊り終えた後の会員みんなの笑顔を見て感動しました。県内の女性会員が団結し、絆を深めることができました。と思います」と感想を述べました。

## 渡瀬さん(紀南地域)が発表

近畿地区JA女性会リーダー研修会で

近畿地区JA女性リーダー研修会が7月18日、京都市の「リーガロイヤルホテル京都」で開かれ、JAわかやま女性会の渡瀬道恵さん(紀南地域本部)が、地域における女性会の存在意義や活動の必要性について発表しました。

研修会は、創意工夫ある活動を組織全体に普及し、活動の活性化と組織の拡充が目的。併せてJA女性組織を取り巻く環境や課題を共有し、新たな活動につなげることを目指しています。

活動体験発表は各府県から1人ずつ行われ、和歌山県代表の渡瀬さんは「ずっとつながっていく」と題して発表しました。

地元小学生への農業体験や食育支援、アドベンチャーワールドと連携した貴重な活動、病院へのタオル帽子寄贈など、高齢化率が高い地域において、人のつながりを生かした女性会活動を紹介しました。渡瀬さんは「私たちの地



発表する渡瀬さん

域は課題が山積で、女性会員も平均年齢77歳。地域ごとに取り組めます。いのち・農業・地域の元気づくりのために」と締め、会場から大きな拍手が送られました。

県内で2例目

祝 世界農業遺産に認定

# 有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム

国際連合食糧農業機関（FAO）が認定する「世界農業遺産」に、有田・下津地域で受け継がれてきた「有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム」が8月26日、認定されました。県内では「みなべ・田辺の梅システム」に続く2例目の快挙です。



木造・土壁の蔵で1ヶ月以上熟成(下津地域)



海岸部から山頂付近まで広がる園地(有田地域)

世界農業遺産は、伝統的な農林水産業と、それに密接に関わる文化や景観、農業生物多様性などが一体となり、将来に受け継がれるべき重要なシステムを認定する制度です。有田・下津地域は40年以上前から山間部の傾斜地に石積み階段園を築き、ミカン栽培に取り組んできました。傾斜地での栽培によって日当たりが良く、水分が適度に抜け甘みと酸味のバランスが向上。さらに貯蔵技術も駆使することで、極早生から蔵出しまで8カ月という長期に渡ってミカンを安定して出荷が可能となっています。

先代から受け継がれた功績が認められ、2019年に「下津蔵出しみかんシステム」、21年には「有田み

かんシステム」がそれぞれ「日本農業遺産」の認定を受けました。

2地域はさらなる地域の活性化を図るため、自治体やJAなどで行く「有田・下津地域世界農業遺産推進協議会」を設立し、2023年10月にFAOへ世界農業遺産の認定を申請。書類審査やFAOの審査委員による現地調査が行われ、このたび認定を受けました。

JAわかやまありだ地域の理事で同協議会の森田耕司会長は、「認められて感無量です。これを契機に当地域のミカン栽培が国内だけではなく、世界的に認知されることを願います。ゴールではなく、未来永劫発展し続けるよう地域が力を合わせていかねばと思います」と話しています。

JAグループ  
耕ぞう、大地と地域の未来。

10月、11月は「国消国産月間」!

10月16日は「国消国産の日」!



「国消国産」で「食」の安心を次の世代に

私たちの毎日の「食」の安全はもちろんのこと、子どもや孫たちの世代にまで、この日本において、豊かな実りと美味しい食卓を囲む笑顔が絶えることがないよう、「国消国産」は大きな意義を持っています。JAグループは、皆さまに広く食料・農業への理解を深めていただけるよう、令和3年に10月16日を「国消国産の日」と制定。10月から11月を「国消国産月間」と定め、さまざまな情報を発信しています。

国消  
—こくしょうこくさん—  
国産



なぜ国消国産が大切なのでしょうか?

4年前、コロナ禍の緊急事態宣言発出に伴い国内で深刻なマスク不足に陥りました。生産国では自国を守るために輸出制限をかけ、輸入に頼っている日本では手に入りにくい状況が続いたためです。もしこれが食料だったら……。

自然と調和しながら長い年月をかけて育まれる農畜産物は、すぐには生産できません。農業は生活に必要な食料を供給し、国土保全などの多面的機能を発揮する「国の基(もと)」です。国産を積極的に選択するなど一人ひとりが出来ることを実践していくことが、農業・農村の支えとなり、「食」を支える農家と農業を志す次世代の後押しにもつながります。

国民が必要とし消費する食材は、できるだけその国で生産する



# 合併後初の青年大会開く

盟友間で思いを共有

JAわかやま青年部は8月20日、県JAビルで合併後初めての青年大会を開きました。「青年の主張」や「活動実績」の発表などを通じ、農業や青年部活動にかける思いを共有しました。

本大会は盟友間の交流を図り、連携を強化するのが目的。県内7地域の青年部員が一堂に会し、役員や来賓など合わせて112人が出席しました。

日ごろの農業や青年部活動の考えなどを述べる「青年の主張」では、6人がそれぞれの思いを披露しました。

審査の結果、「悩める盟友へ、私はい



「青年の主張」で発表を行った6人

こんな農家で発表した、紀北地域の西川亮慈さん(31)が県代表賞を受賞。病気のハンデを家族や仲間と乗り越えながら農業経営を拡大し、持続可能な農業に挑む西川さんの発表に大きな拍手が沸き起こりました。

「青年組織活動実績発表」で



「青年組織活動実績発表」で活動報告をする峯本さん

は、ながみね地域本部の峯本和幸さん(44)が「心ひとつに、新しい青年部へ」をテーマに、労働力交換プロジェクトやナイトマーケットの運営等の取組を報告。大規模な発信活動を展開したいという今後の展望を語りました。

記念講演には農業系ユーチューバーの鶴峻之祐氏を招き、5年後を見据えた農業経営について、JAわかやま青年部の上田明広副部長がコーディネーターとなりディスカッションを行いました。

初めての大会を終え、JAわかやま青年部の中西康介部長は「発表のレベルが高く、いい大会だった。合併により情報交換もしやすくなったし、これを機に盟友間のコミュニケーションが加速してほしい」と話しました。

なお西川さんと峯本さんは、12月に奈良県で開かれる近畿地区JA青年大会に県代表として出場します。

## 営農指導員が研究成果を発表

### 伊藤指導員(ありだ地域)が最優秀賞 営農指導員表彰制度成果発表大会



伊藤指導員

JAわかやまは7月29日「営農指導員表彰制度成果発表大会」を開き、営農指導員7人が、地域振興や農作業の省力化、生産コスト低減などに向けた取り組みを発表しました。

審査の結果、「ゆら早生から始まる産地振興について」をテーマに発表したありだ地域の伊藤大貴指導員が、最優秀賞を受賞。12月に開催予定の「近畿地区JA営農指導担当者研修会」へ、県代表として出場します。

#### 営農指導員表彰制度成果発表大会 成果発表一覧

- |                                   |              |
|-----------------------------------|--------------|
| ① 業務用契約キュウリの産地化に向けて               | 角田 拓摩 (わかやま) |
| ② 南高梅の夏季剪定による剪定作業等の省力化について        | 三谷 秀彦 (紀南)   |
| ③ しもつ管内における柑橘農家の所得向上を目指した新たな取り組み  | 菊池 佑磨 (ながみね) |
| ④ 未来につづく柑橘産地を目指して! ~不知火の後期出荷への挑戦~ | 近田 勝紀 (紀州)   |
| ⑤ 生産コスト低減へ 除草剤別効果について             | 大原 由嵩 (紀北)   |
| ⑥ ゆら早生から始まる産地振興について               | 伊藤 大貴 (ありだ)  |
| ⑦ イチゴ栽培における花芽検鏡の重要性               | 田中 満 (紀の里)   |

### 大嶋指導員(ありだ地域)が最優秀賞 営農指導員研究発表大会



大嶋指導員

JAわかやまは7月29日、営農技術の研究をテーマとした「営農指導員研究発表大会」を開き、7地域本部の営農指導員が薬剤散布や摘果方法、着果安定対策等について取り組み成果を発表しました。

審査の結果、「温暖な気候に対応した普通温州の摘果方法について」をテーマにしたありだ地域の大嶋幹生指導員が、最優秀賞を受賞しました。

#### 令和6年度 営農指導員研究発表大会 研究発表一覧

- |                                    |              |
|------------------------------------|--------------|
| ① 省力化を目指した柑橘園における除草剤散布試験           | 上森 悠平 (ながみね) |
| ② 渋柿脱渋時における1-MCPと有孔ポリエチレン袋の関係性について | 川島 菜瑠 (紀北)   |
| ③ 温暖な気候に対応した普通温州の摘果方法について          | 大嶋 幹生 (ありだ)  |
| ④ スイートピー発芽試験                       | 久保 典也 (紀州)   |
| ⑤ 麗紅の着果安定対策について                    | 田ノ瀬佳男 (紀南)   |
| ⑥ 白菜産地のブラッシュアップ                    | 児玉 常義 (わかやま) |
| ⑦ 李ハニービート導入調査試験                    | 田端 昇真 (紀の里)  |

※両発表大会の研究内容について詳しく知りたい方は、お近くの営農センター窓口までお声がけください。

# 紀のWalker

キノウォーカー

ながみね  
地域編



「しもつみかん」の Mascot キャラクターだブ！  
僕のお師匠様は、江戸時代の豪商「紀伊国屋文左衛門」。

【ナビゲーター】紀伊国屋ぶんちゃん

No.1

農作物販売高

## 柑橘

海南市下津町では、12月に完熟になったミカンを収穫し、木造・土壁の蔵で1ヶ月以上熟成。甘みが増したミカンを1月～3月ごろに「蔵出しみかん」として出荷しています。

ミカン生産者  
下津柑橘部会 部会長  
岡畑 浩二さん

世界農業遺産に認定されました！この地域で受け継いできた、伝統的な「石積み」や「貯蔵技術」を守っていきます。

No.2

農作物販売高

## 山椒



紀美野町を中心に栽培。生山椒の旬は5月上旬から下旬。その後7月上旬～8月下旬まで乾燥山椒となる。

No.3

農作物販売高

## 柿



紀美野町を中心に栽培。旬は9月上旬から12月中旬ごろ。



地域本部長 岡野 清隆

ながみね地域は県の北西部に位置し、東は紀の川の支流、貴志川が流れる紀美野町、西は紀伊水道に面した海南市まで、東西に走る長峰山脈の麓に位置しています。棕櫚（シユロ）を原材料にして、縄やたわし、ほうきなどを製造する「シユロ産業」が元々盛んで、時代とともに化学繊維へと移り変わり、多種多様な家庭用品の町として全国シェアの大部分を占める産地です。平成31年2月に「下津蔵出しみかんシステム」が日本農業遺産に認定され、収穫したミカンを生土蔵の中に貯蔵し、もぎたての風味はそのままに、糖・酸をバランスよく仕上げて出荷する「蔵出しみかん」の産地です。



めっちゃおいしい！

## ひかえおろう

「ひかえおろう」は、糖度13度以上のこだわりミカンです。海南市下津町には徳川家の菩提寺があり、段ボールには葵の御紋を付け「ひかえおろう」というネーミングになっています。



★ながみね地域本部 TEL073-482-6131  
海南市大野中718-1

①海南東支店 TEL073-487-0300  
海南市阪井1744-1

②海南西支店 TEL073-482-3215  
海南市大野中605-1

③野上支店 TEL073-489-2015  
海草郡紀美野町動木439

④しもつ支店 TEL073-492-1131  
海南市下津町下234-2

⑤海南営農生活センター TEL073-487-1935  
海南市小野田1633-1

⑥紀美野営農生活センター TEL073-495-2331  
海草郡紀美野町神野市場267

⑦しもつ営農生活センター TEL073-492-1413  
海南市下津町下225

## とれたて広場

とれたて広場では、下津蔵出しみかんをはじめとする様々な柑橘や、四季折々の野菜・果物・花に囲まれながらお買い物をお楽しみいただけます。



すっきりとした  
味わい!

### 蔵出し みかんジュース

ていねいに皮をむいて搾るから美味しさが違う! こだわりの“糖度12度以上の蔵出しみかん”100%ストレートジュースです。



毎月  
イベントやフェア  
を実施!



海南市重根西2丁目3番地5  
TEL.073-487-0900 [9:00~17:00] 定休日(水曜日、年末年始)



## 生石高原

紀美野町中田

標高870メートルの山頂に約13ヘクタールのスキの大草原が広がり、晴天の時には六甲や淡路、四国まで見渡すことができます。秋頃にスキの穂が黄金色に輝き、見ごろを迎えます。



## 家庭用品の街

海南市は、キッチンで使うスポンジやトイレのブラシ、お風呂用品など、日常生活で使う雑貨を作る産業の企業が多く、国内最大の家庭用品の産地。毎年開催される「家庭用品まつり」が大好評! (今年は11/1・2)



## 黒沢牧場

海南市上谷603

のんびりとくつろぐ牛や馬の牧場をはじめ、遊具やゴルフ場、ドッグランなどがあるレジャースポットです。(暑い日、動物たちは木陰にいます)

ソフトクリーム  
もオススメ!



オススメ観光スポットも目白押し!!

## とれたてキッチン

[平日/9:00~14:00 土日/9:00~15:00]  
定休日(月火水)  
※お盆・お彼岸・GW・年末などは変更の可能性あり  
とれたて広場の併設店舗ではドリンク類や軽食を販売。特にうどんは驚きの安さ! ぜひ2階テラス席でお召し上がりください。



## しもつ営農生活センター 配合所

ながみね地域はJAわかやま管内で唯一、肥料配合施設を保有しています。厳選した原料を仕入れ、独自に配合した肥料を製造し組合員に供給しています。また、営農指導員が個人の土壌に適した施肥設計を行い製造する「地区別オリジナル配合」を提案・提供し、安定的な供給を行っており、きめ細やかなニーズに対応しています。

JAわかやま管内  
唯一の配合施設!!



## ながみね地域の特産品



## 美味房(おしんぼう)

平均糖度8.5度以上のミニトマト。農業と化学肥料を通常の半分以下にして栽培し、和歌山県の特別栽培許可を受けています。房のまま出荷し、フルーツ感覚で食べることができます。



## キウイフルーツ

栽培している園地のほとんどが山間部の傾斜地のため、適度に水分がきれ、糖度が高いことが特徴。11月上旬に収穫し、冷蔵庫で貯蔵したものを12月から4月上旬にかけて順次出荷をしています。



わかやま  
地域

夏休み企画「こども広場」  
83人の子どもたちが楽しむ



地域貢献活動の一環として7月から8月にかけて、夏休み企画「こども広場」をわかやま地域の全営農センターで開きました。娯楽や食事などで、子どもたちに居場所を提供することが目的です。

催しは、各営農センターが企画。今年は83人の子どもがアニメ鑑賞、スーパーボールすくい、輪投げなどを楽しみ、食事は手作りのカレーライスやおにぎり、「わかやまジンジャーエール」を使ったフルーツポンチなどを頼りました。

楽しい時間はあっという間です。子どもたちは「来年もここで遊びたい」と笑顔を見せ、プレゼントのお菓子を手に家路につきました。

ながみね  
地域

青年部の課題解決に向け協議  
ながみね・ありだ地域が合同研修会

青年部ながみね地域本部は8月1日、ありだ地域本部の青年部と合同研修会を開催しました。近隣で栽培作物も似ていることから、合併前から交流を兼ねて行っています。

今回の研修会では両地域での課題を洗い出し、課題解決に向けた話し合いを行いました。終了後、ヤマホ工業株式会社の担当者を招いて「消毒用ノズル」の実演会があり、両部員らは性能などを確認していました。

青年部員からは「今後も各地域間で輪を広げ、このような取り組みを継続して行いたい」との声がありました。



紀の里  
地域

恒例、夏の盆踊り大会  
組合員や地域住民と親睦を図る



那賀支店は8月8日、夏まつりイベント「盆踊り大会」を紀の里地域本部東部流通センター前で開催し、家族連れなど約200人が訪れ、踊りや夜店を楽しみました。

会場内では、浴衣姿に着替えた同支店の女子職員や同地域本部女性会「かがやき部会那賀支部」の部会員らが、太鼓に合わせて地域住民と一緒に踊り、会場は盛り上がりました。

また、青年部によるフランクフルトや焼きそばなどの出店や職員が子どもコーナーとして設置したスーパーボールすくいなども大好評でした。

紀北  
地域

「担い手塾」で柿の脱渋学ぶ  
園地実習で紀の川柿の脱渋を体験

紀北地域の「担い手塾」今期第8回目の講座で、受講生らは紀の川柿の樹上脱渋処理とキャベツ・ブロッコリー等の栽培について学びました。

紀の川柿の脱渋は、樹上で行って固形アルコールを入れたポリ袋で果実を覆う作業。渋み成分であるタンニンを水溶性から不溶性に変化させることで、柿の渋みを抜くことができます。

営農指導員が先に袋掛けの方法を実演した後、受講生らは実際に袋掛けを体験し、疑問点など積極的に質問しました。実演の様子を動画に記録する方もおり、熱心に技術習得に取り組んでいました。



牡羊座  
3/21~4/19

全体運 揺れる心境の中で考えることが多そう。その思案は無駄ではありません。下旬には良い答えを導けるはず。冷静に  
健康運 油断大敵。弱い部分はしっかりケアすれば安泰です  
幸運の食べ物 ギンナン

ありだ  
地域

ちやぐりんキッズスクール開校  
食と農の大切さを学ぶ



ありだ地域本部では、管内の小学校3・4年生児童を対象にした「ちやぐりんキッズスクール」を毎年開いています。今年も8月下旬に開校し、第1回講座として開校式とオリジナルのカレー皿作りを実施しました。

ちやぐりんキッズスクールは、「食」とそれらを支える「農」について体験し、学ぶことにより食の大切さや農業の役割、地域の食文化、いのちと健康の尊さなどの理解を深めることを目的としています。また、農業体験を通じて、小学校の枠を越えた仲間づくりや交流を深めるため、販売体験や防災講座など全5回講座を予定しています。

紀州  
地域

近大学生らがみなべ町へ  
梅愛隊によるうめ加工講座など実施

みなべ梅食育普及促進協議会（JAわかやま紀州地域本部みなべ営業販売センター／みなべ町うめ課）は8月22日、アグリセンターみなべで、近畿大学の学部横断型教養講座を実施し、学生ら32人を受け入れました。日本一を誇る梅について学んでもらうのが目的で、今年で4年目。世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システムの説明、梅愛隊によるうめ加工講座、JA梅加工施設の見学、筋本農園での交流などを実施しました。

同協議会では、「学生には農業や梅にさらに関心を抱いてもらい、交流を通じて相互に新しい取り組みや活動を構築できれば」と期待しています。



紀南  
地域

熱中症予防対策の強化へ  
田辺労基が啓発の継続を要請



熱中症による死亡者数や救急搬送人員が全国的に増加していることを踏まえ、田辺労働基準監督署が7月30日、農業者向けの熱中症予防対策の強化に関する要請として、紀南地域本部の大炭敦史地域本部長を訪ねました。

田辺労基署管内では今年（7月17日現在）、熱中症による労働災害が4件発生しており、うち1件が農業で梅の収穫中に発生しています。農業者向けの啓発は紀南地域本部でも取り組んでおり、農林水産省の作成資料をもとに改編した「熱中症対応マニュアル」を掲示・配布するなどしており、引き続き啓発に努めます。

みくまの  
地域

笑顔を届けるスコップ三味線サークル  
新メンバー加入でさらにパワーアップ

女性会みくまの地域本部の「スコップ三味線サークル」は、ミドル世代やフレミズ世代が融合し活動しています。今年は新たに3人が加入して19人となり、活動を通じ世代間交流が進んでいます。毎月定例練習を行い、技術アップとコミュニケーションを大事に活動しており、近年は地域から公演依頼を受けることも多く、今年の依頼はすでに3件。メンバーは期待に応えるべく、レパートリーはもちろん、国産国産イベント向けの新曲や演出も楽しみながら取り組んでいます。今後はさらにパワーアップを目指し、地域活性化に貢献していきます。



特殊詐欺による被害防止へ JA・信連と和歌山県警が協定締結



締結式に出席したJAわかやまの岩上副組合長(⑥)から2人目とJAバンク和歌山信連の佐武理事長(⑤)

特殊詐欺やSNS型投資、ロマンス詐欺等の被害拡大を防ごうと、JAわかやまとJAバンク和歌山信連は8月21日、和歌山県警と連携協定を締結しました。断続的に発生している特殊詐欺等の根絶に向け、一層連携を強化していきます。

全国的に特殊詐欺等の被害が急増する中、令和6年の県内の被害額は約16億円。20代から80代までと、高齢者に限らず幅広い世代で被害が発生しています。

これまで、被害発生後は県警や警

たくさんのご応募、ありがとうございました(応募総数166点)。選考結果については、10月1日にJAわかやまHP等で発表します。

2026年 JAわかやまカレンダー

察庁を経てJAに情報が提供されるまで1カ月以上を要していました。今回の協定により、特殊詐欺等の被害認知後、不正利用などが疑われる口座情報を、速やかに県警などから提供を受けることが可能になります。

JAは、疑わしい口座の情報を基に、振込者へ注意喚起を行うなどしてさらなる被害の防止につなげたい考えです。

協定の締結式には、JAわかやまの岩上昌義副組合長とJAバンク和歌山信連の佐武徹郎理事長のほか、3つの金融機関の代表者、和歌山県警本部の野本靖之本部長が出席し、協定書に署名しました。

岩上副組合長は「貯金利用者の皆さんの大切な財産を守るため、警察との連携により、さらに取り組みを強化したい。被害防止に向けた啓発を行うとともに窓口対応を強化し、安心してお預けいただけるJAに努めます」と話しました。

最優秀賞に中央営農経済センター(紀南) 購買店舗のPOPコンテスト

JAわかやまは、購買店舗の活性化を図ろうと「POPコンテスト」を行いました。16店舗が参加し、ポップ表示や資材の陳列風景などを審査した結果、紀南地域の中央営農経済センターが最優秀店舗に選ばれました。



優秀賞=東営農経済センター(紀の里地域)



優秀賞=海南営農生活センター(ながみね地域)



敢闘賞=広川営農センター(ありだ地域)



優秀賞=中央営農センター(わかやま地域)



最優秀賞=中央営農経済センター(紀南地域)

## 第6回和歌山県農業協同組合連合会

●開催日 令和7年8月29日(金)

●報告事項

- (1) 各事業実績報告
- (2) 第1四半期仮決算結果について
- (3) 固定資産の取得について
- (4) 令和7年度農業振興支援制度申請受付中間報告について
- (5) 令和7年度営農指導員表彰制度成果発表大会の開催結果について
- (6) 和歌山県農業協同組合連合会を包括承継後の農産物販売手数料について
- (7) 理事との自己取引について

●協議事項

- (1) 和歌山県農業協同組合連合会の包括承継に伴う子会社等の管理体制整備について
  - (2) 和歌山県農業協同組合連合会の包括承継に伴う子会社等の役員への就任について
  - (3) 生乳受託販売業務規程の制定について
  - (4) 固定資産の取得について
  - (5) 組合員の出資口数の減少について
- その他

### 営農を継続できる施策の拡充に全力

### 東野ひでき議員が来県し役員と懇談

先の参議院議員通常選挙の全国比例代表において初当選を果たした、JAグループ組織内候補である東野ひでき議員が来県され、JAわかやまの役員と懇談しました。

今回の選挙は自民党への逆風により、比例代表の獲得議席が大幅に減少する結果となる中、東野議員においては18万7946票（うち本県での得票数は7094票）を獲得し、自民党における得票順位では、特定枠を除き4位と高位の結果でありました。

東野議員からは、「応援いただいた皆様の期待に応えられるよう、生産基盤を維持していくほか、多様な農業者が誇りをもって営農を継続できる施策の拡充に向け、全力を尽くす」と熱い言葉をいただきました。

東野議員と懇談する坂東組合長と岩上副組合長



東野議員と懇談する坂東組合長と岩上副組合長

## JAわかやま 選果場作業員募集

下記の内容で選果場作業員を募集します。時給や休暇、必要書類などその他条件など詳しくは「お問い合わせ先」欄にある連絡先までお問い合わせください。

地域本部	採用期間	勤務時間	勤務場所	勤務内容	採用試験	お問い合わせ先
わかやま	令和7年11月上旬頃 ～令和8年5月中旬頃	午前6時～午後3時頃	本店集荷場から 各集荷場巡回	野菜の荷受け 及び検査作業	面接	わかやま地域本部販売部 ☎073-473-9403
ながみね	令和7年9月下旬 ～令和8年4月下旬	午前8時30分～午後5時 (作業量により勤務時間 は不規則です)	しもつ蔵夢選果場	ミカン選別作業 または、キウイ 選別・荷造作業	面接	しもつ蔵夢選果場 ☎073-492-1235
	令和7年9月上旬 ～令和7年12月中旬	午前8時30分～午後5時 (作業量により勤務時間 は不規則です)	美里選果場	柿選別作業 または荷受作業	面接	紀美野営農センター ☎073-495-2331
紀の里	令和7年9月上旬 ～令和7年11月中旬 ※更新制度あり。2か月間	午前8時30分～午後5時 (ピーク期は残業あり) 最長19:00まで	農産物流通C 東部流通C 西部流通C	柿選別・箱詰め 作業、現場オペ レーターなど	面接	農産物流通C ☎0736-73-7200 東部流通C ☎0736-75-2564 西部流通C ☎0736-78-2525
紀北	令和7年9月中旬 ～10月末	午前8時～午後5時 (作業量により勤務時間 は不規則です)	マルい選果場 妙寺選果場 かつらぎ中央選果場 ヤマハシ選果場 マルガク選果場	柿箱詰め 製品仕分け	面接	紀北地域本部販売部 ☎073-42-5361
ありだ	令和7年10月 ～令和8年3月中旬	午前8時～午後5時 (作業量により勤務時間 は不規則です)	AQ4選果場 (中部・東部・ 南部・西部)	ミカン選別作 業・現場オペ レーターなど	面接	AQ中部 ☎0737-53-1900 AQ東部 ☎0737-32-4883 AQ南部 ☎0737-62-4651 AQ西部 ☎0737-83-2288
紀州	令和7年9月上旬 ～令和8年3月下旬	午前8時～午後5時 (作業量により勤務時間 は不規則です)	紀州選果場	ミカン選別作 業・現場オペ レーターなど	面接	紀州選果場 (日高川営農販売センター) ☎0738-52-0221



新しい和歌山が“ココカラ”はじまる /

# ファーマーズマーケット プレゼントキャンペーン

キャンペーン期間

2025年10月1日(水) ~ 10月31日(金)

キャンペーン対象店舗

- 愛菜てまりっこ (おかざき店・いさお店・かせい店・しかごなかのしま店・さいか店)
- とれたて広場 ● めっけもん広場 ● 根来さくらの里
- やっちゃん広場 ● ありだっこ ● フレッシュマーケット
- 花野果市 (HIRO 御坊店) ● ほんまもん ● 紀菜柑



ファーマーズマーケットのキャンペーン対象店舗で合計  
3,000円(税込)以上お買い上げのレシートで応募!

ほかほか  
ごはん賞

バルミューダ  
BALMUDA The Gohan  
ブラック

3抽選で  
3名様

わくわく  
おかいもの賞

マルチ保冷  
トートバッグ

100抽選で  
100名様

つなぐ  
「和」賞

特産品詰め合わせ

8抽選で  
8名様

はずれた方の中から当たる!

Wチャンス

えらべる Pay

300ポイント

300抽選で  
300名様

LINEから簡単に応募できます!

- 1 キャンペーンアカウント【ココカラ.和歌山キャンペーン】を友だち追加。
- 2 キャンペーンバナーから応募ページへアクセス。
- 3 キャンペーンアカウント【JAわかやまファーマーズマーケット】を友だち追加。
- 4 トークルームに表示されるコメントに従って、アンケートに回答。
- 5 レシート画像を添付。
- 6 「ご応募完了」のメッセージが届いたらご応募完了!

詳細はこちら!



※キャンペーンページは、10月1日より閲覧可能となります。

キャンペーンに関するお問い合わせ ☎ 0120-984-184 受付時間:10:00~17:00 ※土・日・祝日を除く

## 令和8年度入学試験の概要

### 和歌山県農林大学校【農学部】

※ 詳細は募集要項で必ずご確認ください。

[募集人員] 園芸学科30人 | アグリビジネス学科10人

	一般入学試験(前期)	一般入学試験(後期) (一般入試までに定員を満たした場合は実施しません)
試験日	令和7年11月26日(水)午前10時~	令和8年3月3日(火)午前10時~
試験場所	和歌山県農林大学校 農学部	
試験内容	1 筆記試験 ① 必須科目 小論文、数学I、現代の国語及び言語文化 ② 選択科目 生物基礎、化学基礎、農業と環境の3科目から1科目を選択 2 面接試験 農業、社会常識 など	
合否発表	令和7年12月3日(水)午前10時以降	令和8年3月6日(金)午前10時以降
願書受付期間	令和7年11月7日(金)~14日(金) 午後5時必着	令和8年2月9日(月)~16日(月) 午後5時必着
受付場所及び時間	和歌山県農林大学校 農学部(住所は下記参照) 午前9時 ~ 午後5時まで(土日、祝日は除く)	



詳しくは和歌山県農林大学校ホームページをご覧ください。2次元バーコードから試験情報の取得や、願書のダウンロードができます。



問い合わせ先 〒649-7112 和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降422  
TEL:0736-22-2203

資料請求 返信用封筒(角2サイズ、切手270円分貼付、返信先住所記入)を農学部へ郵送してください。

# ご家族を交通事故から守る



## JAわかやまの交通事故傷害共済 JA合併によりお得な共済掛金でご加入いただけます！

集団加入・A型

共済期間：令和7年10月1日 午後4時から1年間

### 加入年齢69歳までの方のプラン例

【令和7年10月現在】

死亡共済金額  
**500万円**  
部位・症状別治療共済金額  
**5,000円**

年間（お1人につき）**2,650円**

万一亡くなられた場合  
【死亡共済金】

**500万円**

事故日より200日以内に亡くなられたとき

後遺障害になられた場合  
【後遺障害共済金】

**500万円～25万円**

事故日より200日以内に後遺障害  
(第1級～第10級)の状態になられたとき

重度後遺障害の場合  
【重度後遺障害費用共済金】

**100万円または50万円**

事故日より200日以内に重度後遺障害  
(A級・B級)の状態になられたとき

### 治療または施術を受けられた場合【部位・症状別治療共済金】

1. 事故日より200日以内に入院した場合、  
または入院しない場合で、通院した日数が5日以上  
となった場合

**5,000円×別に定める支払倍率表の倍率**

2. 事故日より200日以内に入院しない場合で、  
通院した日数が5日未満で治療または施術が  
完了した場合

**5,000円×2倍**

### 加入年齢70歳以上の方

死亡共済金額  
**500万円**  
部位・症状別治療共済金額  
**2,000円**

年間（お1人につき）**1,930円**

#### ★こんな場合に共済金を受取れます。

- 歩行中に自動車や自転車との衝突・接触により受けた被害
- 運行中の自動車やバス等に搭乗中、または乗降場の構内に乗客として入場しているときに受けた被害
- 走行中の自動車の積荷の落下や飛び石により受けた被害
- 道路通行中に建物、その他の工作物の倒壊または建物等からの物の落下により受けた被害
- 道路通行中に崖崩れ・土砂崩れ・岩石等の落下により受けた被害
- 道路通行中に火災・破裂・爆発により受けた被害 等

#### ★ご留意下さい。

- 医師もしくは歯科医師による治療または柔道整復師による施術を受けた日数により所定の倍率で共済金が支払われます。
- 事故が加入者の故意または重大な過失・精神障害・無免許または酒気帯び運転などにより発生した場合、共済金は支払われません。  
その他の免責事由については「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。
- ハイヤー・タクシー等運転手（運転代行業に従事する者を含む）を職務とする方はご加入いただけません。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

詳しくは、お近くのJAわかやまの支店・出張所、またはライフアドバイザーまでお問い合わせください。

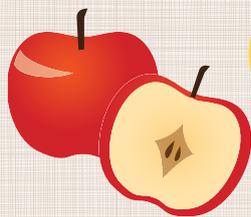
【25301100201】





これ知ってる？

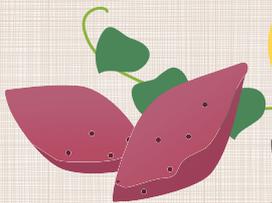
# 食農クイズ



- ③ 地球
- ② 世界
- ① 日本

Q3

この中で本当にあるリンゴの品種は？



- ③ 60品種
- ② 40品種
- ① 20品種

Q2

日本で育てられているサツマイモの品種はいくつある？



- ③ ミカン
- ② カボチャ
- ① 柿

Q1

この花は何の花？

## 解答

A1 ①

柿の花の開花時期は5月から6月ごろ。葉に比べて花は小さくあまり目立ちませんが、ぷつぷり可愛い花を咲かせます。

A2 ③

農林水産省に登録されている品種は60種類ほどあります。焼き芋ブームにより次々に品種が誕生。甘みや食感が様々なので食べ比べてみてはいかがでしょうか。

A3 ②

「世界一」は青森で生まれた品種で、その名の通り果実は平均500グラム前後にもなる大玉です。大きいものだと1キログラムを超えるリンゴもあると言われていています。



## こんなところ ありますスポット



道の駅 紀州備長炭記念公園 [発信元:紀南地域]

備長炭の魅力を堪能できる施設が盛りだくさんの道の駅

備長炭発祥の地・田辺市秋津川にある道の駅「紀州備長炭記念公園」は、備長炭の魅力を余すことなく感じられる体験型複合施設です。

中でも最大70人収容できるバーベキューコーナーは大好評。さわやかな風を感じながら、本場の備長炭で焼くお肉は最高です。



備長炭で焼くバーベキューは格別!

屋根があり雨でも大丈夫、ご家族連れやお友達、職場の懇親などにいかがですか? (要予約) 体験ものとしては、備長炭の風鈴づくりや紀州梅ジュースづくり、6月には梅もぎ体験も可能。(いずれも要予約)

喫茶「備長の郷」は落ち着いた雰囲気飲食コーナーで、名物「備長炭ラーメン」や炭ケーキをはじめ、サツマイモのデザートなど、この地ならではの食を味わえます。

公園内にはこのほか、木炭の歴史や文化などを肌で感じることで「紀州備長炭発見館」、炭焼き窯、遊歩道などもあり、自然を守る大切さを楽しみながら学べる場所となっています。ドライブがてら、ぜひお立ち寄りください。

- 所在地 田辺市秋津川1491-1
- 駐車場 あり(無料)
- アクセス 阪和自動車道 南紀田辺ICを降りて龍神方面へ8km
- 定休日 水曜日
- お問い合わせ 0739-36-0226



備長炭風鈴



天秤座 9/23~10/23

全体運 運勢はとてつぱで新しいことにツキあり。やってみなかったことに挑戦を。薦められたものを試すのも吉  
健康運 医食同源、バランスの取れた食事で元気アップ  
幸運の食べ物 ルッコラ

# 家庭de菜園



## ルッコラ(ロケット) — ピリッとした辛さとゴマの風味がおいしい —

栽培カレンダー ルッコラ(ロケット)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
冷涼地		● 春まき	■ 生育	■ 収穫	● 夏まき	■ 生育	■ 収穫	● 秋まき	■ 生育	■ 収穫	
中間地・暖地	● 春まき	■ 生育	■ 収穫		● 夏まき	■ 生育	■ 収穫		● 晩秋まき	■ 生育	■ 収穫

● 種まき ■ 生育 ■ 収穫

図1 畑の準備



図2 種まき

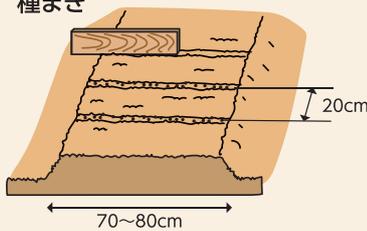


図3 べたがけ

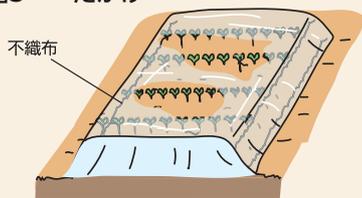


図4 間引き

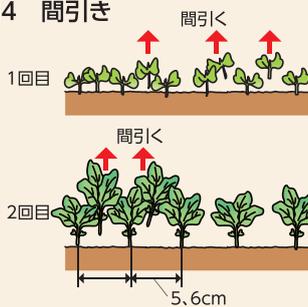
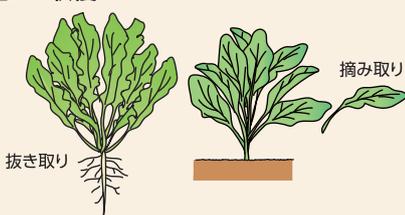


図5 収穫



発芽適温は20〜25度、生育には15〜25度が適し、低温期は生育が衰えます。冬を除き、ほぼ周年栽培ができますが、盛夏期は遮光ネット(20%)を使った暑さ対策が必要です。春〜秋まきでは30〜40日で収穫できますが、晩秋まきでは収穫まで60日以上となります。

### 栽培時期

ゴマの香りとクレソンに似た辛さがあり、若く柔らかい葉はサラダや肉の付け合わせ、ピザのトッピングなどに使われます。茎の周辺に葉の直立する姿がロケットのように見えることから「ロケット」とも呼ばれています。

### 品種

霜には強くないので、不織布でべたがけをして防寒します。

### 畑の準備

種まきまたは植え付け2週間前までに、1平方m当たり苦土石灰100gを菜園全体に散布し耕しておきます。1週間前までに堆肥1kgと化成肥料(NPK各成分10%)100gを全面に施し、土よく混ぜておきます(図1)。ルッコラは野生に近く肥料が多いと香りが弱くなりがちです。

### 種まき

幅70〜80cm、高さ5〜10cmのベッドを作ります。次に、板切れなどで直角方向に幅20cm間隔の浅い種まき溝を作り、この溝に約1cm間隔に筋まきします(図2)。種は小さいので、種が隠れる程度(5、6mm)に薄く覆土します。不織布のべたがけで幼苗を保護しましょう(図3)。7〜10日間隔にまき日をずらせば、長い間収穫を楽しめます。なお、苗作りをする場合は、12穴のセルトレーに1セル4、5粒を種まきし、発芽後は間引きして本葉約3枚の植え付け苗に仕上げます。苗は5、6cm間隔に植え付けます。

### 間引き・灌水(かんすい)

1回目は発芽後、葉が重ならない

### 収穫

葉が柔らかいうちの若取りが良く、葉の長さが20〜25cmのときに収穫適期で、株ごと抜き取ります(図5)。なお、外葉から1枚ずつ摘み取れば、長い間収穫を楽しめます。

### 病害虫の防除

周年にわたりキスジノミハムシ、コナガ、アオムシ、アブラムシの被害を受けやすいので、目の細かい防虫ネットを使用したトンネル栽培がおすすめです。

# 俳句・川柳・短歌

## 俳句

桑島 啓司 選

盆踊果てて更けゆく宮の森

上野 敦子 (橋本市)

〔評〕 常はひっそりしている杜(もり)も、盆踊りの日は人が集まり賑やかなる。行事が終わると元の静けさに戻り真の闇となつてゆく。

空蟬の生きし証か爪の跡

米澤 俊江 (橋本市)

梅花藻や清き流れに凜として

大谷 信光 (和歌山市)

藍好む<sup>は</sup>妣の祥月濃あぢさる

榎本 正巳 (田辺市)

桃の香や活気溢るる直売所

清原 一雄 (紀の川市)

雲の峰空の主役となりけり

桑原 康宏 (田辺市)

窓開けて朝一番の青田風

亀井美恵子 (紀の川市)

手も足も置きどころなき熱帯夜

中村 王子 (和歌山市)

梅雨最中値引シールを重ね貼り

前 廣 (紀の川市)

関ヶ原突つ切る夏の「ひかり号」

丸毛 光明 (和歌山市)

オルガンは響く八月十五日

三ツ橋惣太 (湯浅町)

睡蓮に吸ひつきさうに鯉の口

荒井 啓子 (和歌山市)

田植済み村に増えゆく星の数

奥 元英 (和歌山市)

秋茜目で追ふこともストレッツ

谷口つるみ (和歌山市)

生も死も書けば一文字星月夜

谷中 節子 (有田市)

軒先に南部風鈴吊りしませ

森 繁子 (和歌山市)

## 川柳

木本 朱夏 選

年金が半分消えるランドセル

栗山 博成 (和歌山市)

〔評〕 「ラン活」と言って来年のランドセル商戦がもう始まっているそうです。孫の笑顔はみたくいけれど懐を直撃するお値段のようです。

食レポの残り気になる貧乏性

馬場 栄子 (紀の川市)

手をつなぐ夫婦は共に杖替わり

森口 江美 (橋本市)

井戸水の冷めたさ朝を目覚めさし

松下 博美 (有田川町)

生きる幸ひ孫よちよち寄ってくる

根田よしこ (和歌山市)

泣くなよどあなたの写真笑ってる

佐武かすみ (日高川町)

今元気明日も続くと信じてる

奥 元英 (和歌山市)

淋しさをさどられぬ様よくしゃべる

加山 晴代 (紀の川市)

同窓会旧姓呼ばれば若がる

吉松 陽子 (有田川町)

美しい声でゴキブリ鳴いたなら

晴亭 八太 (かつらぎ町)

雨予報お願い適度に降ってほしい

高垣 俊和 (有田川町)

ときめきを切らさぬ気力老いを止め

岸本 幸彦 (和歌山市)

腰痛めスーパリーのカート有り難い

藤井 実 (和歌山市)

通院を最優先の八十路かな

西 辯之丞 (紀の川市)

塩分を気にせず食べる暑い夏

澤崎 幸子 (有田市)

ダイエット食費節約追風に

有田川翁 (有田川町)

## 短歌

井谷 まさみち 選

母はよく「いたいのいたいのとんでゆけ」  
私に転ぶと治してくれた

下村 十美 (美浜町)

〔評〕 庭には止血め草が生えていた。薬箱にはオキシフルや赤チンがあった。しかし、転んで泣く幼児に最もよく効くのは母のおまじないであった。「いたいのいたいのとんでゆけ」それだけで痛みが消えた。遠い昔の、母の懐かしいおまじないである。

人類のエゴが狂わす自然界  
炎暑の夏を息ひそめ住む

山田千代子 (湯浅町)

大発明葉害なくて虫キヤッチ  
すばらしきかなエ取りリボン

桑原 久枝 (田辺市)

喫茶店の支払い忘れ買った物  
忘れて帰り夜に気が付く

西 辯之丞 (紀の川市)

農業に携わる身でなければ  
地産地消の食卓囲む

川村さつき (田辺市)

縁紡ぎ共に五十年生きて来た  
夫婦育てし田畑に感謝

荒井 啓子 (和歌山市)

日の出前洗濯水やり済ませたり  
後はゆつくり朝食タイム

浜田佳世子 (美浜町)

かごの中覗くやいなやひとづ取り  
袖で拭くなりきゅうりをガブリ

谷口つるみ (和歌山市)

良くなれと言わなければこの体  
ずつこのまま維持していたい

土岐 敦子 (和歌山市)

思ひ出は家の前掃く母の背に  
行つてきますと秋の日の朝

小田 和子 (兵庫県)

12月号掲載

(11月発行)

応募メチ

10月10日 必着

「俳句 川柳 短歌」では、皆さまの作品を選句・選歌し、広報誌に掲載します。

俳句・川柳・短歌の区別をご記入のうえ、ハガキまたはメールフォームでご応募ください。

### ハガキで応募

〒640-8331 和歌山市美園町5丁目1-1

JAわかやま広報地域対策課「俳句 川柳 短歌」係

※裏面に、俳句・川柳・短歌の区別と作品・住所・氏名・電話番号をご記入ください。



### メールフォームで応募

右の二次元バーコードを読み込み、アクセス先のメールフォームにご記入ください。

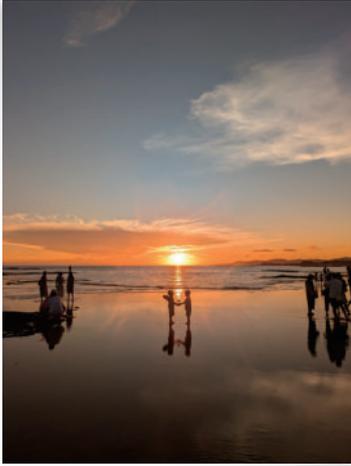




真夏のアジサイ園  
[撮影者]堀内 勇  
[撮影場所]花園あじさい園



大松明スタート  
[撮影者]makaho  
[撮影場所]那智勝浦町



夏のひととき  
[撮影者]岡本 哲弥  
[撮影場所]天神崎



白崎海洋公園の向日葵  
[撮影者]山本 佳寛 [撮影場所]白崎海洋公園



あらぎ島を  
見守る、蓮の花  
[撮影者]森 廉始  
[撮影場所]あらぎ島展望台



あなたが撮った自慢の写真、  
見せてください!

JAわかやま広報誌企画

# わかやま映え

7月▶8月の写真

このコーナーでは、読者の皆様から頂いた和歌山の魅力が詰まった「わかやま映え」写真を紹介していきます。皆さまお気軽にご応募ください。

## 写真大募集

### 応募方法

- Eメールで応募 ※応募専用メールです。  
応募用メールアドレス：wakayamabae@gmail.com
- メールフォームで応募  
左下の二次元バーコードを読み込み、アクセス先のメールフォームにご記入、送信してください。  
※ 応募の際は右下の二次元バーコードを読み込み、募集要項を必ずご確認ください。



メールフォーム

9~10月の写真を募集します  
締め切りは10月20日国です!



募集要項

### お問い合わせ先

〒640-8331 和歌山市美園町5丁目1-1  
JAわかやま 広報地域対策課「わかやま映え」係  
TEL:073-488-5520 (8:30~17:00 土日祝を除く)



JAわかやまの  
インスタにも  
掲載してよ

## 人権の詩

2024入賞作品のご紹介 |  
理事長賞[小学生の部]

「ぼくの気持ち」  
広川町立津木小学校 4年  
杉本 和人さん

うれしい時  
みんなといっしょに笑いたい  
悲しい時  
一人で少し落ち着きたい  
おこっている時  
頭の中で大噴火  
くやしい時  
ちよつとなみだが出ちゃう  
楽しい時  
ニコニコ笑顔になっている  
これ、全部ばく  
今日はどんなばくに会えるかな



(公財)和歌山県人権啓発センター  
※学校名・学年は応募時のものです。写真はイメージです。

# クロスワードパズルプレゼント

タテ・ヨコのカギを全部解いて、二重枠A→Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか? 出題●ニコリ

ルール 鍵を解く際、小さい文字(ヤ・ユ・ヨ・ツ等)が含まれる場合は、大きい文字(ヤ・ユ・ヨ・ツ等)として扱います。★【答え】に含まれる場合はどちらで明記いただいても正解とします。

- |    |    |    |    |    |    |   |   |   |   |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |
|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|
| 19 | 17 | 16 | 14 | 12 | 10 | 7 | 5 | 4 | 3 | 2  | 1  | ■ | 21 | 20 | 18 | 17 | 15 | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| 大  | 教  | 秋  | て  | 玄  | 悪  | 物 | ド | 高 | 塩 | 祭  | 10 | ■ | 動  | 写  | 迎  | 新  | 15 | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | 育  | にも | 話  | 関  | 臭  |   | ン | め | 分 | りの | 0  | ■ | 物  | 生  | え  | 割  | 役  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | 勤  | も  | し  | 上  | を  |   | グ | な | 濃 | の  | 月  | ■ | や  | を  | り  | 場  | も  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | 労  | お  | た  | が  | 放  |   | リ | 味 | 度 | と  | の  | ■ | 鳥  | こ  | き  | で  | い  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | 納  | い  | だ  | ら  | つ  |   | が | 嗜 | は | き  | 第  | ■ | の  | も  | 集  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | 税  | じ  | だ  | り  | こ  |   | ん |   | 低 | め  | 2  | ■ | 日  | も  | め  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 重 |   | め | す  | 月  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | な |   | す | ぐ  | 日  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | つ |   | ぐ | に  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | た |   | に | 引  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 形 |   | く | 車  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | の |   | 止 | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 一 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 種 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 前 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | だ |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  | い  | だ  | り  | こ  |   | 腕 |   | む | む  | は  | ■ | は  | も  | る  | 〇  | ま  | 13 | 11 | 9 | 8 | 6 | 3 | 1 | ■ |
| ○  | は  |    |    |    |    |   |   |   |   |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |

家族で楽しむ  
おいしい一皿

塩肉じゃがのような、  
ほっとする味  
手羽先とジャガイモの  
タッカンマリ風  
(手羽先とジャガイモの韓国風塩煮込み)

うま味を逃さない調理法で  
秋の味覚を丸ごといただきます



材料・4人分

- ジャガイモ …………… 2個
- ネギ …………… 1本
- エノキタケ …………… 1パック
- ニンニク …………… 1片
- 手羽先 …………… 8本
- ショウガ(スライス) …… 2枚
- 酒 …………… 100ml
- 水 …………… 600ml
- 塩 …………… 小さじ2

★お好み

- 黒こしょう …………… 適宜
- ポン酢しょうゆ …… 適宜
- 小口ネギ …………… 適宜

作り方

- ① ジャガイモは皮をむいて2cmの厚さにカットし水にさらしておく。ネギは2cmのぶつ切り、エノキタケは石突きを落とし半分に切ってばらす。ニンニクは皮をむいて包丁の腹でつぶす。
- ② ジャガイモ以外の材料を鍋に入れて火にかける。沸騰したらあくを取って、弱めの中火で15分煮込む。ジャガイモを加えてさらに15～20分煮込む。
- ③ お好みで黒こしょうやポン酢しょうゆ、小口ネギをかけいただく。

アレンジ

- キムチやカレールーを入れる



手羽先とエノキタケからだしが出てうま味のある煮込みに。煮込む時間はかかりますが、放置しておけばできるので簡単です。

レシピ提供 ● 料理研究家 和田麻紀子



撮影場所 / ふるさとの川総合公園

Person on the cover introduce  
表紙の人紹介

ふくどめ さちこ  
福留 幸香さん  
 生まれた年 / 平成30年  
 年齢 / 6歳  
 地域 / 有田市

ふくどめ ゆきひさ  
福留 幸久くん  
 生まれた年 / 令和2年  
 年齢 / 5歳  
 地域 / 有田市

Q 小学校・保育園での楽しみはなんですか？

A 【幸香さん】…外で遊んだり、読書です。粘土でいろいろ作るのも楽しいです。  
【幸久くん】…レゴで飛行機を作ること。プールで遊ぶのも大好き！

Q 今、頑張っていることはありますか？

A 【幸香さん】…剣道を週2回頑張っています。試合に勝てたときはうれしいです。  
【幸久くん】…縄跳びです。早く上手に跳べるようになりたいな。

Q 将来の夢はなんですか？

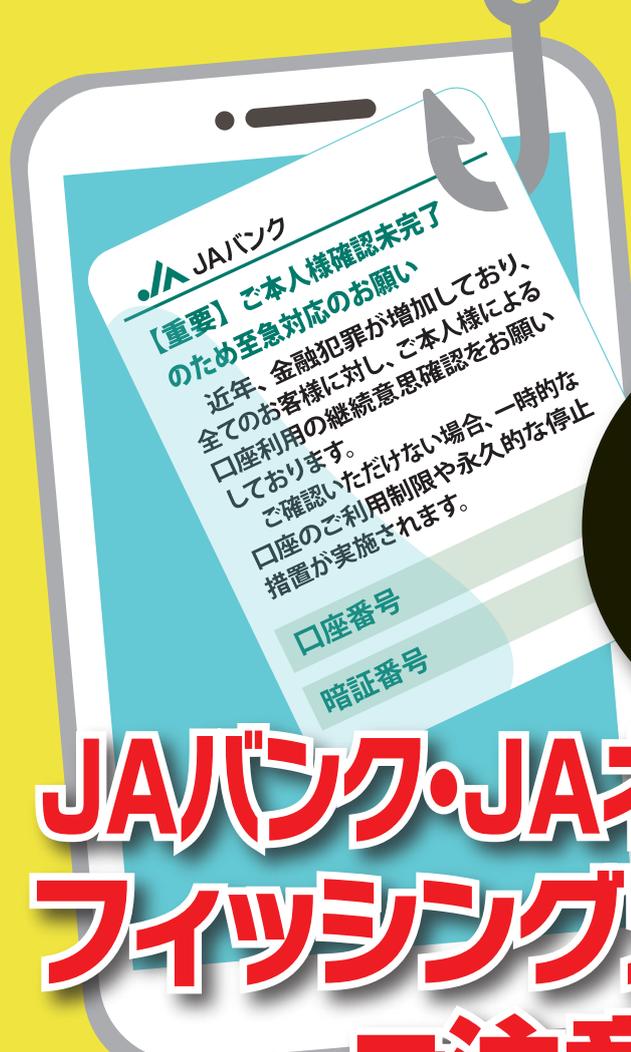
A 【幸香さん】…お店でレジを打つ人になりたいです。ピツピツとするのが楽しそう！  
家でもレジのおもちゃで遊んでいます。

【幸久くん】…コックさんになって、おいしい料理で世界中の人を喜ばせたい。お母さんの料理のお手伝いをして修行中！

Q お母さんから一言

A 二人とも好きなことを見つけて、楽しみながら大きくなってほしいです。





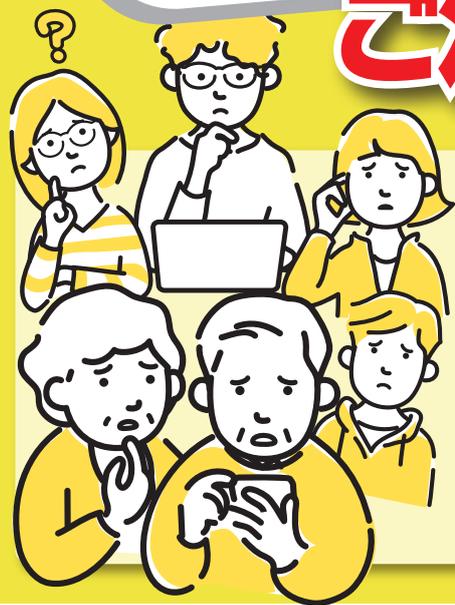
JAバンク  
【重要】ご本人様確認未完了のため至急対応のお願い  
近年、金融犯罪が増加しており、全てのお客様に対し、ご本人様による口座利用の継続意思確認をお願いしております。  
ご確認いただけない場合、一時的な口座のご利用制限や永久的な停止措置が実施されます。

口座番号  
暗証番号



# 詐欺

## JAバンク・JAネットバンクを装った フィッシングメール、サイトに ご注意ください!



JAバンクにおいては、電子メールやJAネットバンクを經由して、口座番号・暗証番号をお尋ねするような確認依頼は行っておりませんので、そうしたものへ回答しないようにご注意ください。

**あれ!?変だな?・・・そんな時はすぐにご相談ください。**

万が一、不正サイトに口座情報などのお客様の個人情報を入力されてしまった場合、不正送金されるなどの被害に遭う可能性がありますので、速やかにお取引の店舗、またはJAネットバンクヘルプデスクにご連絡ください。

●JAネットバンクに関するお問い合わせは・・・  
**JAネットバンクヘルプデスク**

フリーダイヤル **0120-058-098**  
時間/平日9:00~21:00/土日祝日9:00~17:00

詳しくはこちらも  
ご覧ください



わかやま地域本部 TEL.073-471-3731 〒640-8305 和歌山市栗橋642	ながみね地域本部 TEL.073-482-6131 〒642-0022 海南市大野中718-1	紀の里地域本部 TEL.0736-77-7801 〒649-6494 紀の川市上野12-5	紀北地域本部 TEL.0736-42-3000 〒649-7203 橋本市高野口町名古屋922-2
ありだ地域本部 TEL.0737-53-2311 〒643-0032 有田郡有田川町天満47-1	紀州地域本部 TEL.0738-22-2480 〒649-1534 日高郡印南町印南2003	紀南地域本部 TEL.0739-23-3450 〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘24-17	みくまの地域本部 TEL.0735-52-0793 〒649-5331 東牟婁郡那智勝浦町天満122